

上智大学哲学会第 101 回大会

今秋、下記の要領で第 101 回上智大学哲学会大会を開催いたします。万障お繰り合わせのうえご出席くださいますよう、ここにご案内申し上げます。

日時：2024 年 10 月 20 日（日）10：00～16:50
会場：上智大学四谷キャンパス中央図書館 L-921 教室

★ プログラム

I 研究発表 10:00～12:10

○改野 しずく（本学大学院文学研究科哲学専攻博士前期課程）

実在性から捉える知覚の生々しさ — メルロ＝ポンティの知覚論の変遷 —

○ムカディ・イルンガ・クリスチャン（本学大学院文学研究科哲学専攻博士前期課程）

政治論、戦争と平和の倫理 — 現実主義、世界市民主義と正戦論を巡って —

○蓬田 優人（東北大学大学院文学研究科博士後期課程）

「日本主義の哲学」の比較検討 — 松永材と鹿子木員信を焦点に —

II 総会 12:10～12:25

—— 休憩 ——

III シンポジウム 13:30～16:50（途中 15 分休憩を挟む）

過去についての言葉を読む／書く／聴く／議論する

—— 二十一世紀の新しい歴史学・歴史哲学に向けて（1）

提題者

鹿島 徹（早稲田大学文学部教授）

北條 勝貴（上智大学文学部史学科教授）

是澤 櫻子（国立アイヌ民族博物館研究員）

司会

川口 茂雄（上智大学文学部哲学科教授）

IV 懇親会 17:30～19:30

調整中

（※上智大学哲学会 Facebook にて最新情報を更新いたします）